

# ぶらっと通信

HP：おおい町里山文化交流センター [検索](#) おおい町立名田庄図書館 [検索](#)

〒917-0382 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3-21-1 ◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250 ◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703  
(開館 9:00~22:00) (開館 9:00~18:00)

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



は休館日です。



は図書館のみ休館です。

図書館情報管理システム機器の更新工事に伴い9月2日~4日まで図書館を臨時休館します。

また、26日は蔵書整理日のため休館します。

大変ご不便をお掛けしますがご了承ください。



## 9月の行事予定

- 1日(日) 13:30~16:00 エコクラフトバンド手芸【公民館】
- 2日(月) ~ 4日(水) 図書館臨時休館
- 4日(水) 14:00~15:00 布絵本の会【図書館】
- 12日(木) 14:00~15:00 おはなしのへや【図書館】
- 14日(土) 9:30~15:20 名田庄中学校文化祭【貸館】
- 15日(日) 13:30~ 第42回名田庄多聞の会【公民館】
- 19日(木) 10:30~11:30 出張図書館(あつとほ~むいきいき館)【図書館】
- 25日(水) 19:30~20:30 合宿通学説明会【公民館】
- 26日(木) (終日) 図書館休館(蔵書整理日)

### 名田庄中学校文化祭

テーマ

名田庄に愛を ~Shining60!~

日時：9月14日(土) 9:30~開会式

内容：校内合唱コンクール

学年ステージ発表・作品展示

生徒会主催イベント 等

### 第42回名田庄多聞の会

日時：9月15日(日) 13:30~

会場：里山文化交流センター

講師：山口達也さん

(福井県立こころの医療センター)

「こころ」を健やかに保つための、あなた自身の「こころ」の取り扱い説明書(トリセツ)を作ってみませんか?

＝お気軽にお越しください!＝

※日程は都合により変更する場合があります。最新の情報は館内掲示やホームページをご覧ください。



おい町国際交流協会

この欄では、「あなたにスポット!」と題して、いろいろな活動をしている方にご登場いただき、紹介しています。

### 《西忠彦さん・美佐子さんご夫妻》

今回は、名田庄を訪れる外国人を、ホストファミリーとして何度も家庭に迎え入れてくださっている、名田庄下の西忠彦さん・美佐子さん夫妻をご紹介します。

西忠彦さん・美佐子さんご夫妻は、これまでに、10回にわたり、ドイツの若い青年や音楽家、勤勉な中国の青年等、19名の人たちをホストファミリーとして受け入れ、家族のように接し、日本ならではの家庭生活の経験をさせてくださっています。

今夏は8月1日(木)から12日(月)までおい町を訪れたドイツ・ノイマルクトスポーツ少年団の内の2人の青年を受け入れられました。

今から約30年前に、初めてドイツのスポーツユース(日本のスポーツ少年団的な事業を行っている団体)の団員が旧名田庄村を訪れたのがドイツとの交流の始まりです。今は亡き村上信夫氏と、奥さま(今も国際交流協会会員として熱心に関わってくださっている)のご尽力により、ドイツとの交流事業確立へと実を結びました。

その第1回目にドイツの子どもたちを受け入れたのが、西家でのホストファミリーとしての始まりだったそうです。当時は、トイレの下水工事はおろかシャワーも一般家庭に普及しておらず、幸い西家では太陽光熱による温水シャワーがあったものの、水量に制限があり、使っているうちに水になってしまうというエピソードも・・・。

名田庄では、めったに外国の人を見ることがない時代で、見知らぬ国の方を家庭生活に迎え入れるというのは画期的なことだったでしょう。

「最初の頃は、ドイツ語や英語・中国語を喋らなアカン!と思ってきばって単語を調べておったんやけど、よう考えたら、“日本に来たんやし日本語で喋ったらええんや!”と思うようになってなあ〜。無理にわからん外国語喋らんでもよくなったらすごく楽になった!身振り手振りで通じるとほんまに嬉しいもんやで!」・・・と言いつつ「ほんでも今はこれがあるんでなあ〜」とこっそり、手のひらに収まるような小さな翻訳機を出してきて、ニンマリ笑顔・・・。



ホストファミリーとしてのこれまでの思い出の品やたくさんの写真も見せてくださいました。

懐かしそうにアルバムを手に取り、「初めて来た子は若いきれいなべっぴんさんやったなあ〜」「うちの子どもらと百人一首で“坊主めぐり”をして大笑いして楽しんどうた」と嬉しそうに話される忠彦さん。「この子は、毎朝早く起きてランニングに行き、名田庄の風景をとて気に入りてくれていました」と美佐子さん。「この子は今はどうしてるかなあ?もう結婚して、ひょっとしたら孫もおるくらいかもしれんなあ・・・」と、一人ひとりのことをとてよく覚えておられます。



けれども、長年の交流の中においては、中国の若い女性(熱心に源氏物語を研究していたそうです)の訃報や、ドイツの知人の悲しい知らせもあり、顔を曇らせながら話されました。

ご夫妻自身もドイツには2回訪れておられ、再会してその家に泊めてもらい、交流が続いていることを話してくださいました。

「実は、この歳になって、受け入れ(ホストファミリー)は、もうようせんなあと思ったんやけど、ドイツの子らに喜んでほしいと思う気持ちが強くあったんで今年もさせてもろて良かった。でも80歳近くなったし、これで一区切りしよかなと思う・・・今後若い人たちにもどんどんこんな経験をしていってもらいたい」と最後に語ってくださいました。



畑で採れたトマトもナスも喜んで食べてくれました

ご夫妻の温かい笑顔と愛情は、これまで西家を訪れた外国の人たちみんなの心にずっと残っていくことでしょう。

### 小浜警察署・名田庄駐在所より

## 注意

名田庄地域で車上狙いが発生しております。車内には絶対に財布やカバンを置いたままにしないよう注意してください!

事件発生時・連絡先...0770-52-0110



☆公民館雑記帳☆ 残暑お見舞い申し上げます☆名田庄小学校5年生が1泊2日で旧鯖街道踏破に挑戦!雨に見舞われながらも全員元気に京都を目指して歩きました。詳しくは来月の館内行事にてお知らせします☆まだまだ残暑が続きます。「涼しくなりましたね〜」と挨拶が交わされる秋が待ち遠しいですね。どうぞ皆さまご自愛ください☆





## 館内行事より

### ★文七踊大会★ (7/27) (公民館事業)

台風接近により、大ホールでの開催となりました。独特の節回しの音頭に合わせ、しなよい動きで踊りの輪が広がりました。福井県無形民俗文化財でもある『文七踊』。これからも多くの皆さんに受け継がれていきますように。



### ★戦争を語る★ (8/4)

(図書館事業)

おおい町岡安在住の下防義雄さんをお迎えし、戦時下の思い出を語っていただきました。

昭和20年6月(下防さんは当時中学生)小浜湾に停泊中の駆逐艦「榎」が米軍の機雷により大破……。沈没寸前の様子を目撃した体験談を語られ、約30名の参加の皆さんは、当時の様子を想像しながら熱心に聞き入っておられました。



### ★なかよし広場★ (8/5)

(貸館事業)



民生委員児童委員協議会主催の「なかよし広場」があり、名田庄小学校児童32名が参加しました。これは、児童と民生委員のふれあいを通して、児童の健全育成等に寄与することを目的とされたもので、今回はカローリングや輪投げ・おやつ釣りなど、たくさんのゲームが用意されていました。早くから企画や準備をして来られた委員さんも、児童と交流しながら、喜び姿を見て、一緒に楽しまれていました。

### ★竹とんぼづくり★ (8/18)

(公民館事業)

名田庄堂本の小西勇さんに教えてもらいながら、竹とんぼづくりをしました。初めて小刀を使う人が大半で、恐るおそる竹を削り、トンボの羽が完成！コツをつかんで上手に飛ばせることができ、子どもたちは大喜びで何度も飛ばしていました。



絵本作家・岡田よしとかさんから、サイン入り絵本をいただきました！

岡田さんのファンである利用者の方が、岡田さんにサインをお願いしたところ、名田庄図書館にもサイン本を5冊贈っていただきました。



岡田さんは『ちくわのわーさん』『うどんのうーやん』『こんぶのぶーさん』などの食べ物シリーズで知られる人気絵本作家。関西弁を話す食べ物たちが主人公のユーモラスな絵本は、当館でも人気です。

いただいたサイン本は、9月中、館内で展示しています。

### ◆◆ 貸出・予約の多い本 ◆◆ (R1.7~R1.8)

#### ◆貸出◆

『かみさまにあいたい』当原 珠樹  
『これマンホール?』山崎 たかし  
『かべのむこうになががある?』ブリッタ テッケントラップ  
『ぼくとニケ』片川 優子  
『ミラクルきょうふ! 本当に怖い話』闇月 麗 編著

#### ◆予約◆

『むらさきのスカートの女』今村 夏子  
『かみさまにあいたい』当原 珠樹  
『渦』大島 真寿美  
『希望の糸』東野 圭吾  
『夏の騎士』百田 尚樹

水上勉 生誕 100 周年記念

「水上勉 ふるさとを描く」

9/21 (土) ~ 11/4 (月)

水上氏は昭和から平成にかけて膨大な作品を発表。本県が舞台となっている作品も数多くあります。この企画は、小説の舞台となった地元の図書館がそれぞれ関連作品をパネルや展示で紹介するもので、名田庄図書館では、名田庄が舞台となった『おもんの谷』をはじめ、おおい町ゆかりの『山の暮れに』『地の乳房』等の作品をご紹介します。

福井県公共図書館利用促進事業  
ふるさと文学館連携企画

# 【新しい本】

新着本は、図書館入口の掲示板でも公開しています。  
図書館のホームページから、検索や予約もしていただけます。

## ◆ ものがたり ◆

- 『レストランのおばけずかん』 齊藤 洋  
『キャベたまたんでいじごくツアーへごしょうたい』  
三田村 信行  
『へんなともだちマンホークン  
きょうふのきょだいそうじき』 村上 しいこ  
『ぼくたちは卵のなかにいた』 石井 睦美  
『かいけつゾロリうちゅう大さくせん』 原 ゆたか  
『野うさぎレストランへようこそ』 小手鞠 るい  
『トイ・ストーリー4』 KADOKAWA  
『おじいさんは川へおばあさんは山へ』 森山 京

## ◆ えほん ◆

- 『ようかいむらのだいうんどうかい』 たかい よしかず  
『おかたづけバストリオ』 新井 洋行  
『ロージーのひよこはどこ?』 パット ハッチンス  
『ギョギョギョつり』 矢野 アケミ  
『るすばんかいぎ』 浜田 桂子  
『でんしゃにんじゃ』 藤本 ともひこ  
『おかあさんありがとう』 みやにし たつや

## ◆ しらべる・ちしき ◆

- 『いっぽんのきのえだ』 コンスタンス アンダーソン  
『カガク力を強くする!』 元村 有希子  
『東大名誉教授がおしえるやばい世界史』 本村 凌二監修  
『どっちが強い!? カラス vs コウモリ』 柴田 佳秀監修  
『独裁政治とは?』 プランテルグループ

# 【新着本】 一般向け

## ◆ ファンクション ◆

- 『ある「BC級戦犯」の手記』 冬至 堅太郎  
『ラグビーワールドカップ激闘の軌跡 Vol.2』  
ベースボール・マガジン社  
『教師人生』 フランク マコート

## ◆ 実用書 ◆

- 『潜れ! さかなクン 東京湾 五島列島 熱海』 さかなクン  
『親の認知症に気づいたら読む本』 主婦の友社編  
『ラクうま! 健康! 大豆缶レシピ』 栗原 毅監修  
『先人の知恵を今に生かす四字熟語図鑑』 カラビナ  
『FACTFULNESS』 ハンス ロスリング他  
『Think clearly』 ロルフ ドベリ  
『まなの本棚』 芦田 愛菜  
『ぜ〜んぶ入れてスイッチ「ピ!」炊飯器で魔法のレシピ 100』  
牛尾 理恵  
『チリを知るための60章』 細野 昭雄他編著  
『るるぶラグビー日本代表』 日本ラグビーフットボール協会  
『世界遺産登録へ! 百舌鳥・古市古墳群のすべて』 洋泉社  
『プロ野球史上最高の選手は誰だ?』 張本 勲ほか

## ◆ 小説・エッセイ ◆

- 『明日死んだ男』 赤川 次郎  
『灼熱』 秋吉 理香子  
『チンギス紀 5』 北方 謙三  
『かわいい見聞録』 益田 ミリ  
『将軍の子』 佐藤 巖太郎  
『夏の騎士』 百田 尚樹  
『小説天気の子』 新海 誠  
『愛してるって言えなくたって』 五十嵐 貴久  
『希望の糸』 東野 圭吾  
『クジラアタマの王様』 伊坂 幸太郎  
『ランチ酒 おかわり日和』 原田 ひ香  
『いけない』 道尾 秀介  
『さよならの儀式』 宮部 みゆき  
『まあまあふうふう。』 八千草 薫  
『緋の河』 桜木 紫乃  
『生のみ生のままで 上・下』 綿矢 りさ

閑静な住宅街で小さな喫茶店を営む女性が殺された。早期解決と思われた殺害事件の裏には、まったく予想し得なかった真相が…。容疑者たちの複雑な運命に、若き刑事が挑む。

子ども向け DVD の  
貸出をします!

8/28(水)~9/1(日)

貸出は1人1点で、予約はできません。

貸出期間は2週間で、延長できません。

システム更新工事に伴い9月2日~4日まで図書館を臨時休館するのの前に、  
通常は館内でご利用いただいている子ども向け DVD を貸出します。

## ☆図書館雑記帳☆

~新しい“大活字本(だいかつじほん)” 入っています~

「前はたくさん本を読んだけど、最近は読めなくなって」という声をよく聞きます。小さい字が読みづらくなった方でも読書を楽しんでいただくために、図書館では「大活字本」を揃えています。

「大活字本」は、原文の内容はそのままに、大きな活字で組み直した本です。直木賞受賞作の『花まんま』(朱川湊人/著) や『私に似た人』(貫井徳郎/著) などが新しく入っていますので、ぜひ、ご利用ください。貸出中の場合は、予約も出来ますので、図書館カウンターまでお声かけください。